



MRAPID

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症発生情報

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2014年12月報

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419

青森県環境保健センターホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/kansen.html>

1. 第49週から第52週（12月1日～12月28日）までの動向

① STD※：(2-1～6-3 参照)

- ・県内のSTD患者総報告数は34人（11月は45人）でした。
- ・保健所管内別では、上十三保健所管内で、STDの定点あたり報告数の総合計が最多でした。

② 薬剤耐性菌感染症(7-1、2、3 参照)

- ・メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症は13人（11月は2人）でした。

③ 全数把握対象疾患：各保健所管内の届出状況は、以下のとおりでした。

- ・結核 19人：東地方+青森市(2人)、弘前(5人)、八戸(2人)、五所川原(5人)、上十三(4人)、むつ(1人)
- ・腸管出血性大腸菌感染症 7人：東地方+青森市(4人)、上十三(3人)
- ・つつが虫病 1人：東地方+青森市(1人)・アメーバ赤痢 1人：八戸(1人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1人：弘前(1人)・急性脳炎 1人：弘前(1人)
- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人：弘前(1人)・後天性免疫不全症候群 1人：弘前(1人)
- ・侵襲性肺炎球菌感染症 1人：八戸(1人)

※STD：Sexually Transmitted Diseases：性感染症。性的接触を介しての感染症です。

2. STD発生状況

2-1. 保健所管内別

(人/定点)

	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		総合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
弘前	0.67	0.67		1.33				0.33	0.67	2.33	3.00
八戸	1.50	1.00	0.50		0.50		1.00		3.50	1.00	4.50
五所川原											
上十三	1.50	0.50	0.50	1.50		0.50	0.50		2.50	2.50	5.00
むつ		2.00								2.00	2.00
東地方+青森市	0.33	0.67					0.33		0.66	0.67	1.33

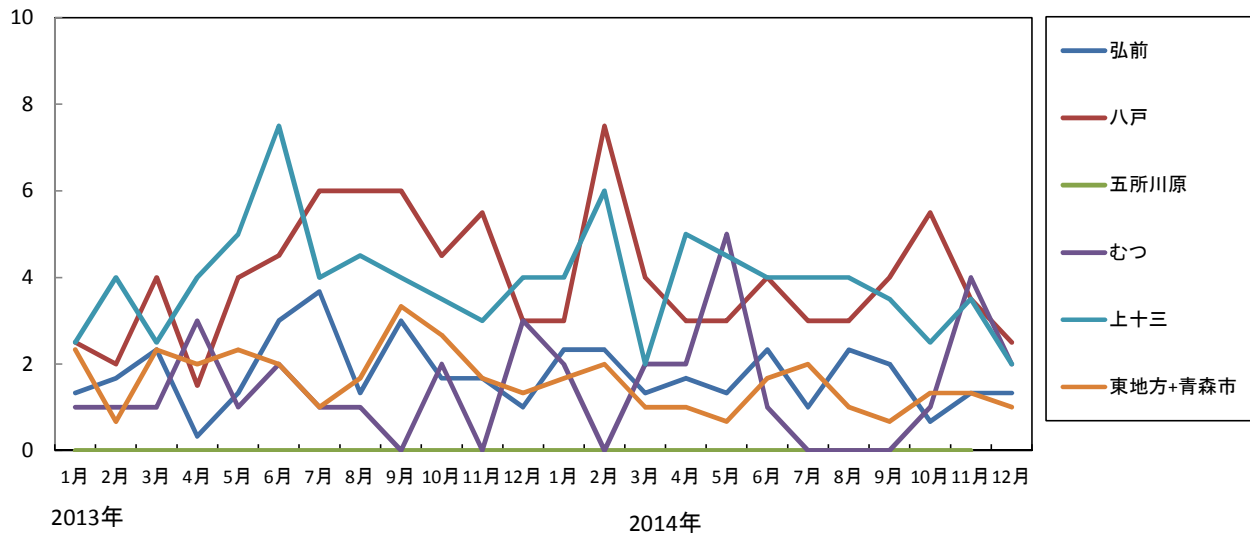
2-2. 年齢別・性別

(人)

年齢	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0										
1～4										
5～9										
10～14										
15～19	1								1	
20～24	4	5				1			4	6
25～29	1	2		1	1		1	1	3	4
30～34	1	2	1						2	2
35～39	1						1		2	
40～44	1			3			1		2	3
45～49										
50～54				1			1		1	1
55～59										
60～64				1						1
65～69										
70～			1	1					1	1
合計	9	9	2	7	1	1	4	1	16	18

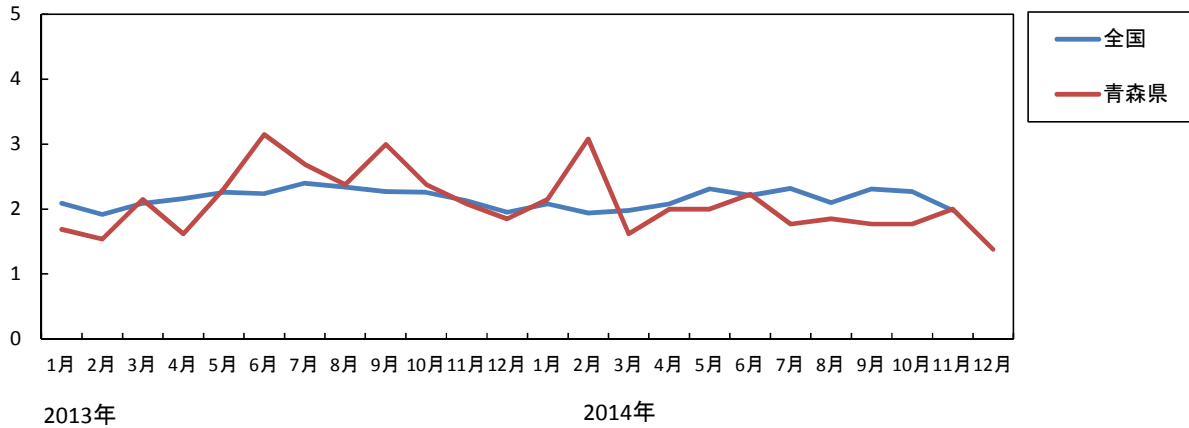
3-1. 性器クラミジア感染症---保健所管内別推移(2013~2014年)

(人/定点)



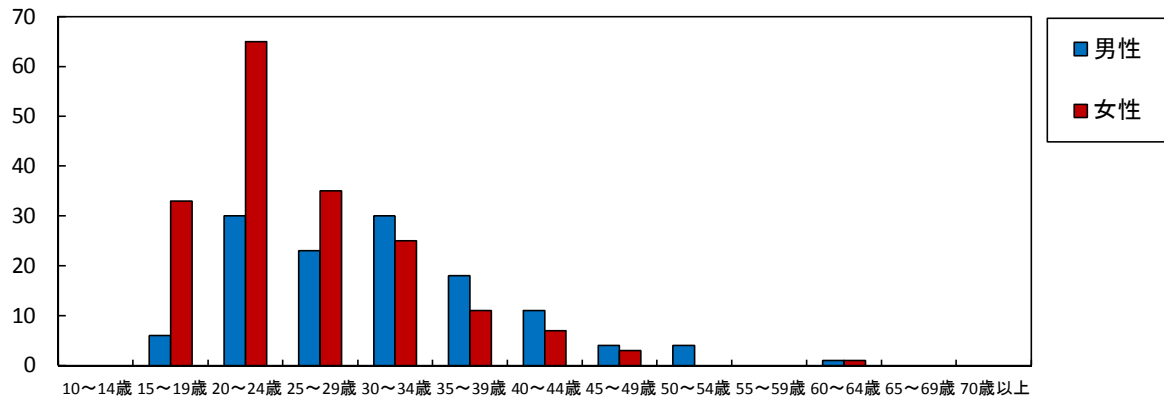
3-2. 性器クラミジア感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2013~2014年)

(人/定点)

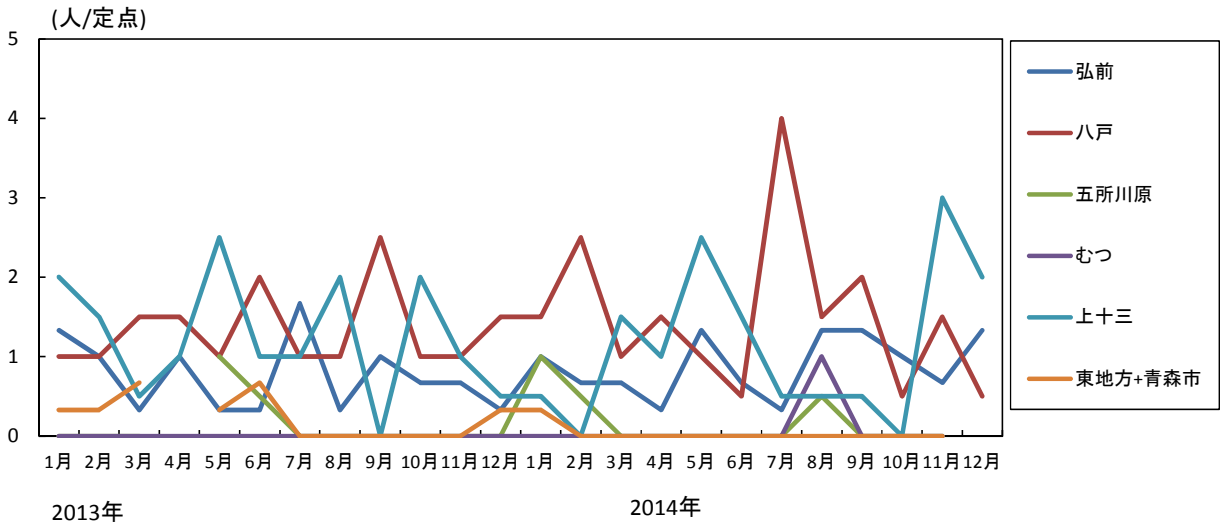


3-3. 性器クラミジア感染症---年齢区分別報告数(2014年1~12月累計)

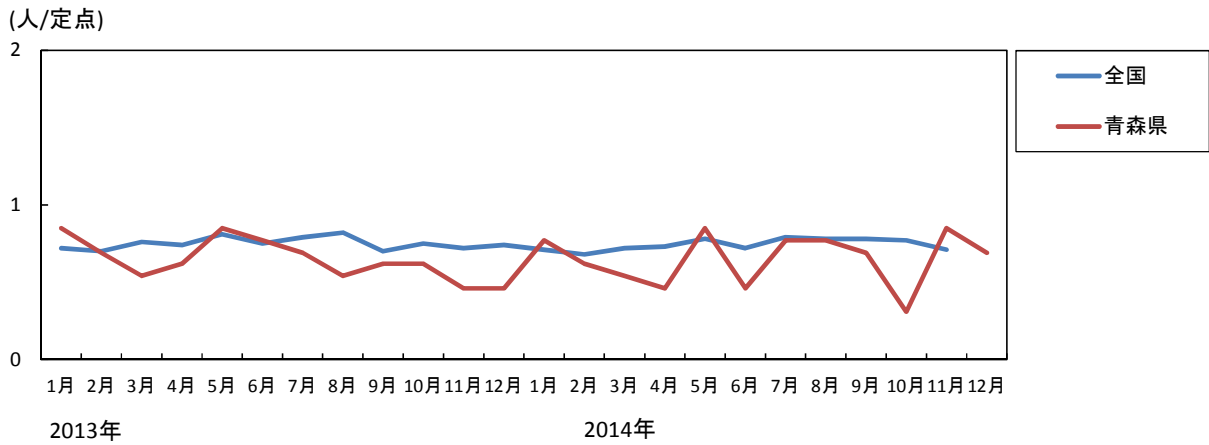
(人)



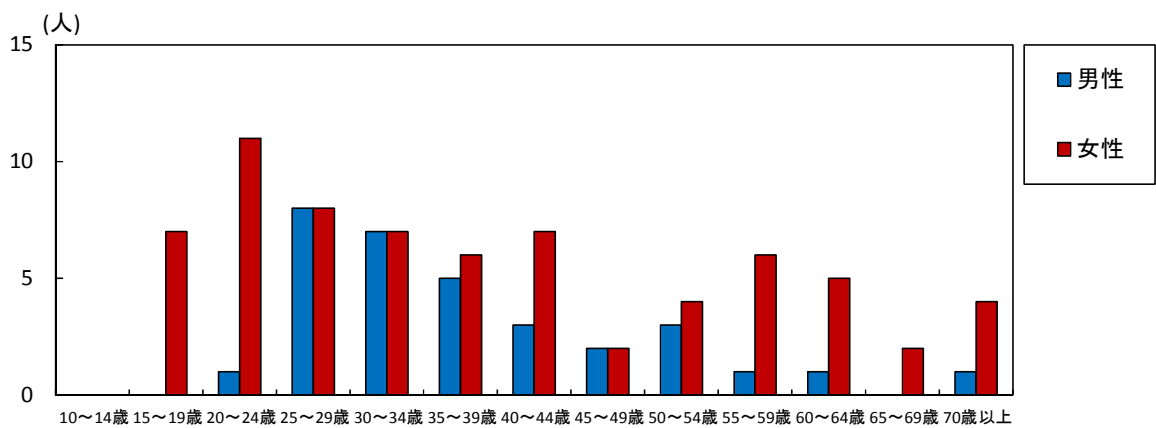
4-1. 性器ヘルペス感染症---保健所管内別推移(2013~2014年)



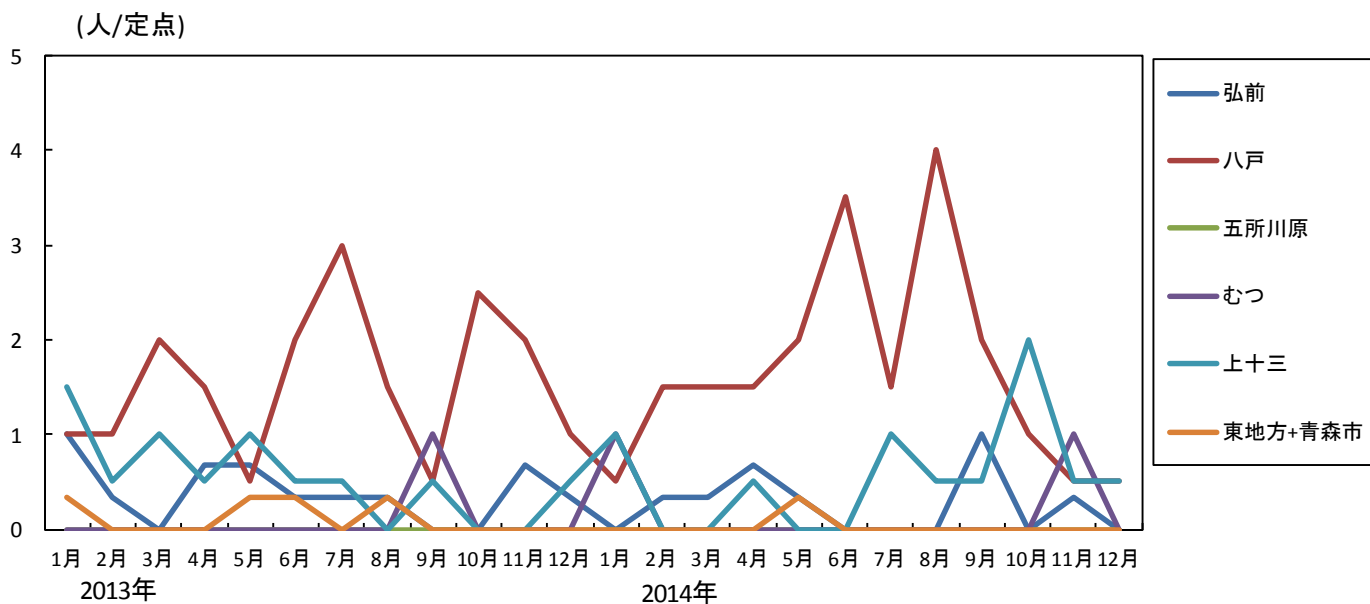
4-2. 性器ヘルペス感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2013~2014年)



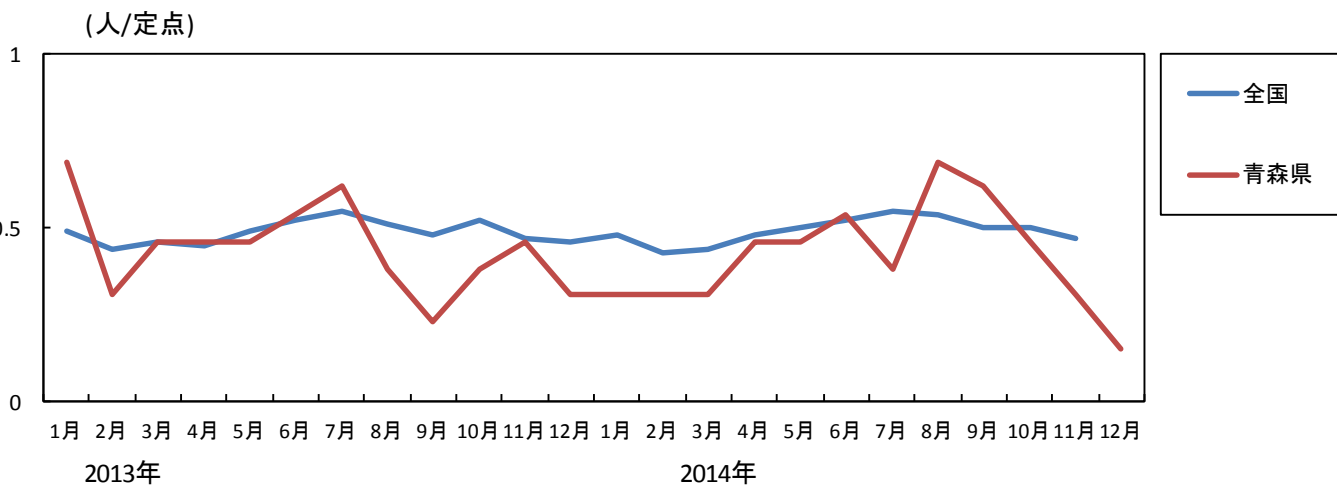
4-3. 性器ヘルペス感染症---年齢区分別報告数(2014年1~12月累計)



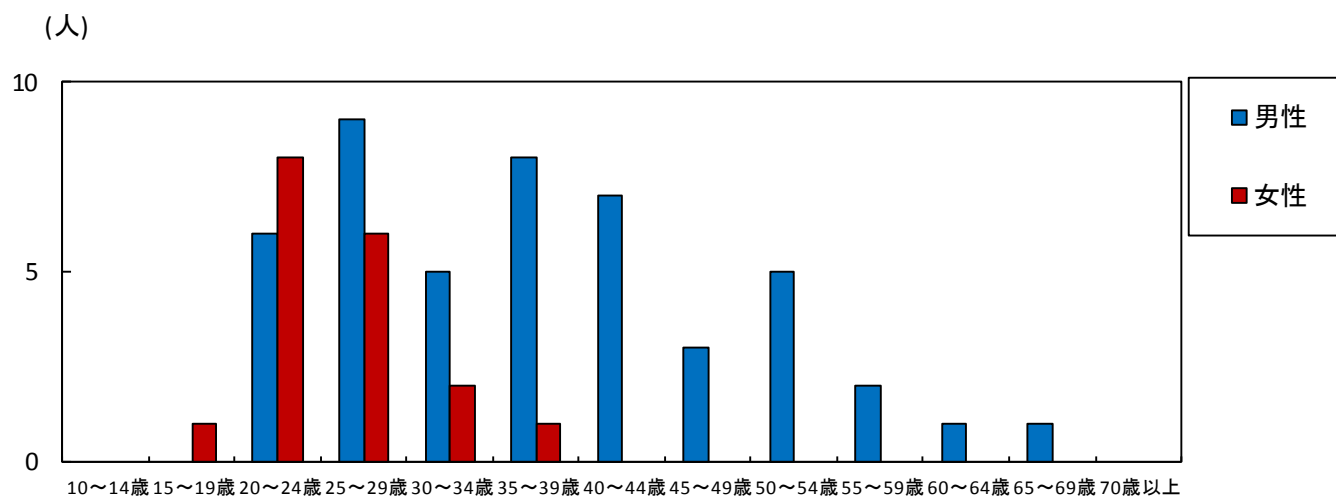
5-1. 尖圭コンジローマ---保健所管内別推移(2013~2014年)



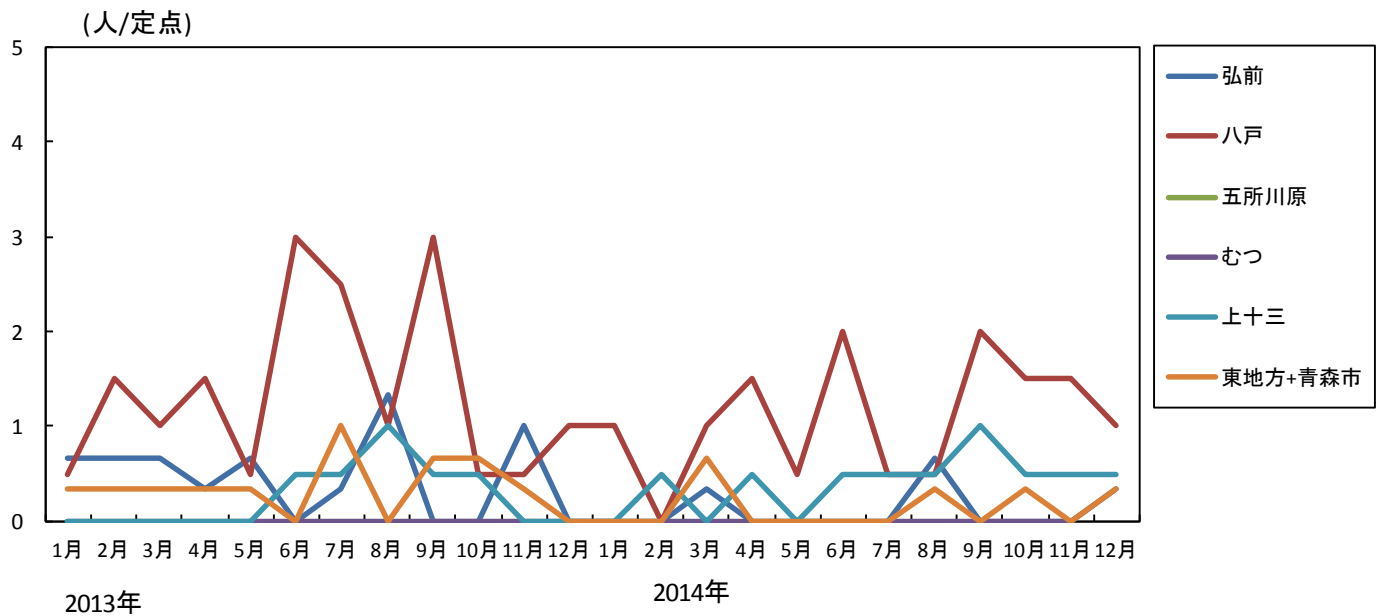
5-2. 尖圭コンジローマ---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2013~2014年)



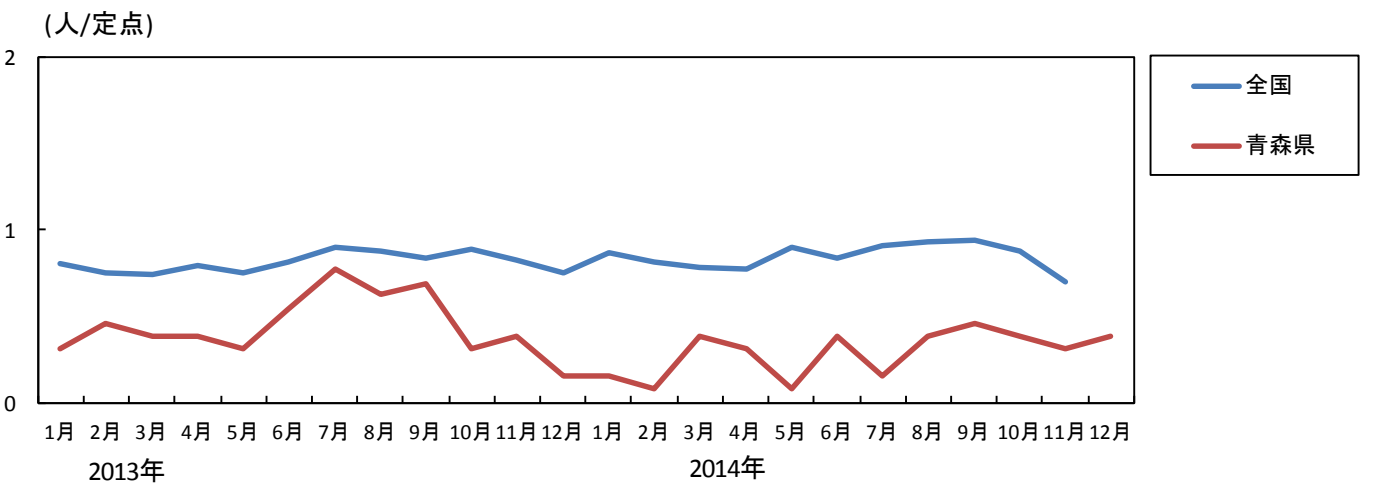
5-3. 尖圭コンジローマ---年齢区分別報告数(2014年1~12月累計)



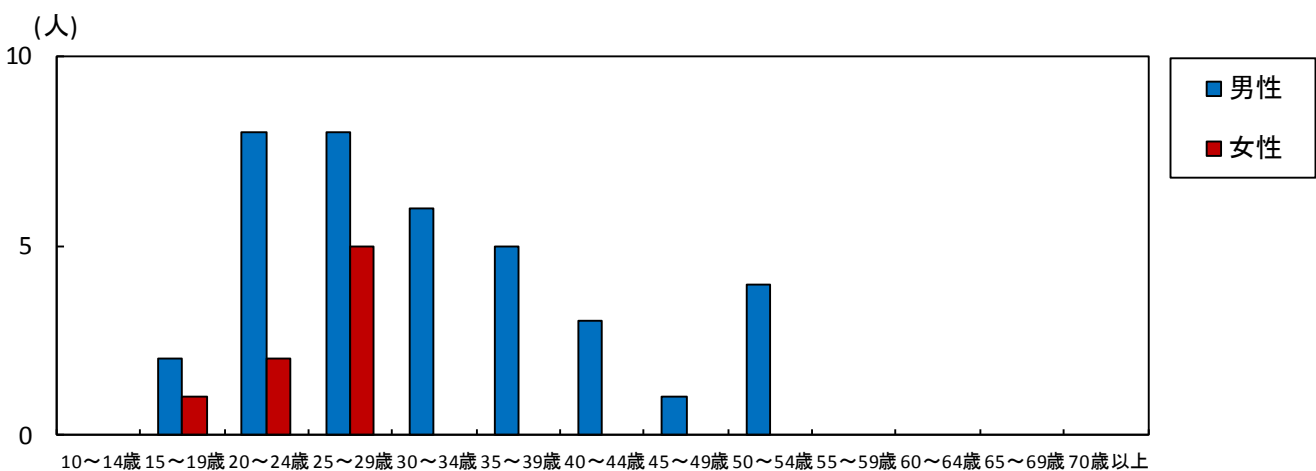
6-1. 淋菌感染症---保健所管内別推移(2013~2014年)



6-2. 淋菌感染症---全国、青森県の定点あたり報告数の推移(2013~2014年)



6-3. 淋菌感染症---年齢区分別報告数(2014年1~12月累計)



7-1. 薬剤耐性菌感染症-----採取部位別 ※同じ人から複数の採取部位で検出された数も含まれます。

(人)

	採 取 部 位 別											青森県 合計
	喀 痰	留置カ テーテル	術創部 (創部 感染)	耳漏液	気管洗 浄液	血 液	髄 液	胸 水 腹 水	尿	便	その他	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4					2			1	1	5	13
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
薬剤耐性緑膿菌感染症												

7-2. 薬剤耐性菌感染症-----保健所管内別

(人)

	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
弘前	3					
八戸	4	2				
五所川原	2	2				
上十三						
むつ						
東地方+青森市						

7-3. 薬剤耐性菌感染症---年齢区分別報告数

(人)

年齢	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	男	女	男	女	男	女
0	3					
1~4		1				
5~9						
10~14						
15~19						
20~24						
25~29						
30~34						
35~39						
40~44						
45~49						
50~54						
55~59						
60~64	1	1				
65~69						
70~	5	2				
合計	9	4				